

氏 名 重松敬一



所属・職名 数学教育講座(数学科教育)・教授

研究室電話番号 0742-27-9184(ダイヤルイン)

電子メールアドレス shigek@nara-edu.ac.jp

最終学歴及び学位 広島大学大学院教育学研究科修士課程教科教育学(数学教育)専攻修了(1974)
教育学修士

所属学会等 日本数学教育学会, 全国数学教育学会, 日本教科教育学会, 日本教育工学会,
National Council of Teachers of Mathematics (USA), 奈良教育実践学会 等

専門分野 数学教育学・学習過程論

研究と教育について

研究の関心は, 子どもの頭の中にあって, 問題解決や学習をモニターしたり, コントロールしている「メタ認知」の特性を解明し, メタ認知的要因による子どもの数学的問題解決や学習の不振の予防や解消のための学習指導の改善にある。さらに, 「教師のよい指導法」のメタ認知的側面の解明による教師教育や算数・数学カリキュラムの研究にも取り組んでいる。

学部学生, 大学院生の教育では, 教科書だけを教える教師ではなく, 常に子どもの学習を考え, 自ら職能成長を図ることのできる, 「工夫や開発のできる教師」の育成を目指して教育している。

主な研究業績

- ・文部省: 中学校学習指導要領(平成10年12月)解説, 大阪書籍, 1999.9
- ・Keiichi Shigematsu, Yoshio Katsumi(2000.8), Metacognition: The role of the 'Inner Teacher'(6) Proceeding of the 24th conference of the IGPE, vol.4 (137-144)
- ・重松敬一, 生瀬恵子: 算数・数学教育における問題解決学習の研究(7) - 算数と「総合的な学習の時間」-, 奈教大教育実践総合センター研究紀要(25-32), 2001.3
- ・重松敬一, 嶋田恵司: 授業におけるコンピュータ利用の効果の研究 奈良教育大学紀要, 第50巻, 第1号(27-36), 2001.11
- ・重松敬一, 小嶋康弘: 算数・数学科における少人数・習熟度別指導の研究 奈良教育大学紀要, 第53巻, 第1号(181-190), 2004.11

主な授業担当科目

初等教科教育法(算数)(教職科目), 中等教科教育法(数学)(教職科目), 数学教育論(教科専門科目), 算数・数学科授業研究(大学院), 算数・数学科教育方法論(大学院)

学会活動 日本数学教育学会常任理事, 全国数学教育学会理事, 近畿数学教育学会理事 等

社会的活動 文部科学省教育研究開発企画評価協力者, 文部科学省スーパー・サイエンス・ハイスクール企画評価協力者, 大学評価・学位授与機構学位審査会専門委員(教育学), 奈良県立高等学校再編計画推進委員会委員, 奈良市教育改革プログラム懇話会委員長 等

講演のテーマ 「総合的な学習と算数・数学」, 「数学科学習指導と目標に準拠した評価」, 「学ぶ意欲を高めるための算数・数学科の学習」, 「学校教育の現状と課題」等